

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[ルートパターン設定](#)

[911 のためのルートパターン追加](#)

[ルートフィルタ 設定: NANP からいくつかの呼び出しを制限して下さい](#)

[トラブルシューティング](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Cisco Unified CallManager のための典型的な米国ダイヤル プランを設定するためにプロシージャを記述したものです。

前提条件

要件

Cisco は North American Numbering Plan (NANP) のナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco CallManagerバージョン 11.0 およびそれ以降に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

国のダイヤル プランの開発は複雑なプロセスです。幸いにも、北アメリカで配置される Cisco Unified CallManager は NANP を構成するさまざまなパターンを表すために @ 記号を利用できます。このドキュメントでは、@ 記号は、複数のパターンを表すのでマクロと呼びます。このドキュメントでは、@ マクロの動作とルート フィルタを使用する方法を説明します。

@ワイルドカードおよび NANP がカバーする可変長パターンは次の通りです:

- 緊急番号 911
- その他のサービス数
- ローカル 番号
- National 数
- 国際番号
- 料金 無料 番号
- 市外局番

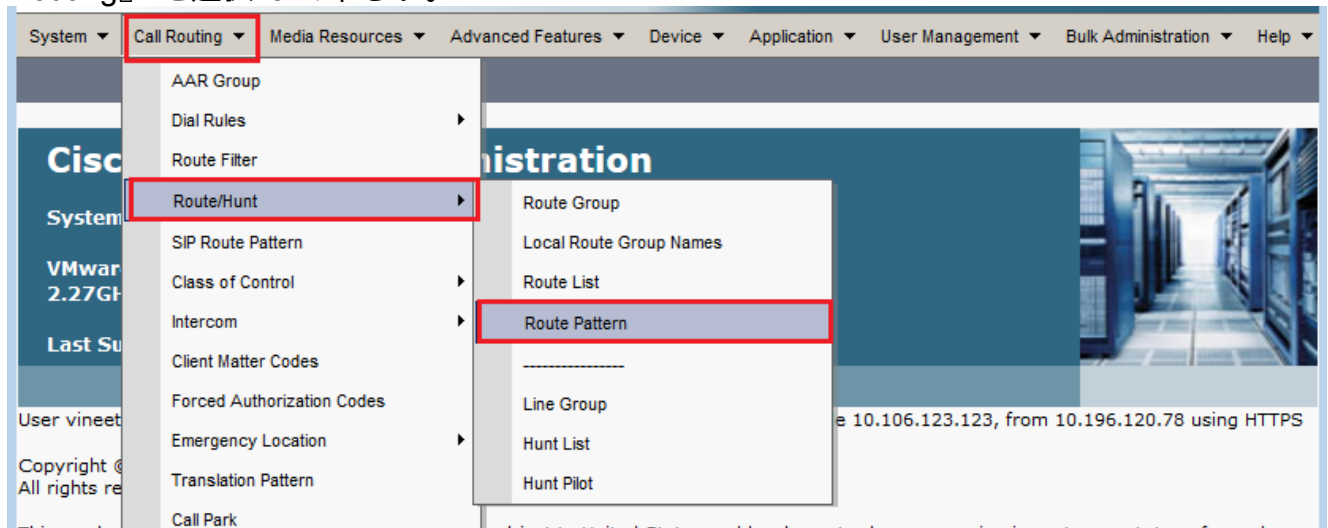
設定

ルートパターン設定

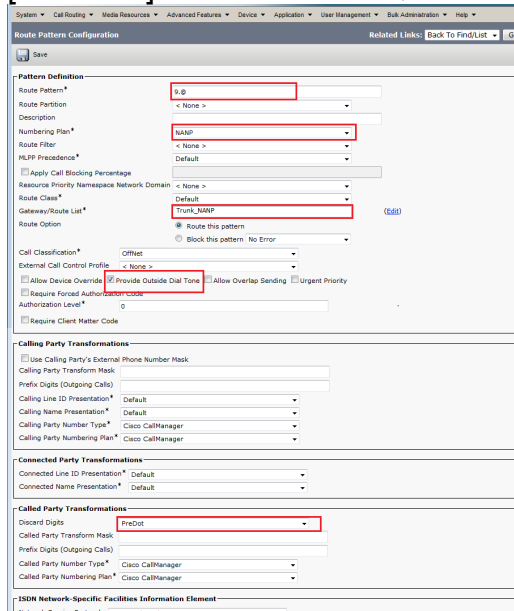
ルートパターンを設定するためにこれらの手順に従って下さい。

注 通常米国で、企業ユーザは外部行を使用し、二次ダイヤル音を期待するために9つをダイヤルします。

1. Cisco CallManager Administration ページで、> ルート/ハントする > ルートパターン 『Call Routing』 を選択して下さい。



2. [Add New] をクリックします。このウィンドウは表示する。



- 外部にアクセスをイネーブルにする Route リスト/ゲートウェイを選択して下さい。
- 導く 9 つにダイヤルした、『Insert』 をクリック する後二次ダイヤル音を聞きたいと思う場合提供アウトサイドダイヤルトーン チェックボックスをチェックして下さい。注 ルートフィルタに関する詳細については、[ルートフィルタ 設定を参照して下さい](#)。この資料の [NANP](#) セクション [からいくつかの呼び出しを制限して下さい](#)。

911 のためのルートパターン追加

最後のセクションの設定では、ユーザは 911 にダイヤルする前に先行する 9 をダイヤルしなければなりません。ただし、別のルートパターンは 911 だけのためにユーザが先行する 9 つをダイヤルしなければ、コールがまだ接続されるように追加することができます。911 のためのこの第 2 ルートパターンを追加できます (この設定例に示すように 9) 導くことなしで。

- Route Pattern フィールドで 911 を入力して下さい。
- Telco に達するために適切なゲートウェイ/Route リストを選択して下さい。
- Public Switched Telephone Network (PSTN) にすべてのディジットをこの場合送信したいと思うので廃棄 デイジットが <None> に設定されることを確かめて下さい。

The screenshot displays the 'Route Pattern Configuration' page with the following settings:

- Status:** Ready
- Pattern Definition:**
 - Route Pattern*: 911
 - Route Partition: < None >
 - Description:
 - Numbering Plan: NANP
 - Route Filter: < None >
 - MLPP Precedence*: Default
 - Apply Call Blocking Percentage:
 - Resource Priority Namespace Network Domain: < None >
 - Route Class*: Default
 - Gateway/Route List*: Trunk_NANP (with an [\(Edit\)](#) link)
 - Route Option:
 - Route this pattern
 - Block this pattern No Error
 - Call Classification*: OffNet
 - External Call Control Profile: < None >
 - Allow Device Override: Provide Outside Dial Tone: Allow Overlap Sending: Urgent Priority:
 - Require Forced Authorization Code:
 - Authorization Level*: 0
 - Require Client Matter Code:
- Calling Party Transformations:**
 - Use Calling Party's External Phone Number Mask:
 - Calling Party Transform Mask:
 - Prefix Digits (Outgoing Calls):
 - Calling Line ID Presentation*: Default
 - Calling Name Presentation*: Default
 - Calling Party Number Type*: Cisco CallManager
 - Calling Party Numbering Plan*: Cisco CallManager
- Connected Party Transformations:**
 - Connected Line ID Presentation*: Default
 - Connected Name Presentation*: Default
- Called Party Transformations:**
 - Discard Digits: < None >
 - Called Party Transform Mask:
 - Prefix Digits (Outgoing Calls):
 - Called Party Number Type*: Cisco CallManager
 - Called Party Numbering Plan*: Cisco CallManager
- ISDN Network-Specific Facilities Information Element:**
 - Network Service Protocol: -- Not Selected --
 - Carrier Identification Code:
 - Network Service: -- Not Selected --
 - Service Parameter Name: < Not Exist >
 - Service Parameter Value:

ルートフィルタ 設定: NANP からいくつかの呼び出しを制限して下さい

覚えるべき重要な点は@ワイルドカードが NANP の下でカバーされる各パターンにアクセスを可能にすることです。アクセスおよび制限を異なる数に処理するために、NANP の基本的な知識およびルートフィルタは重要です。ルートフィルタがどのようにはたらくか理解するために、ここに例です。

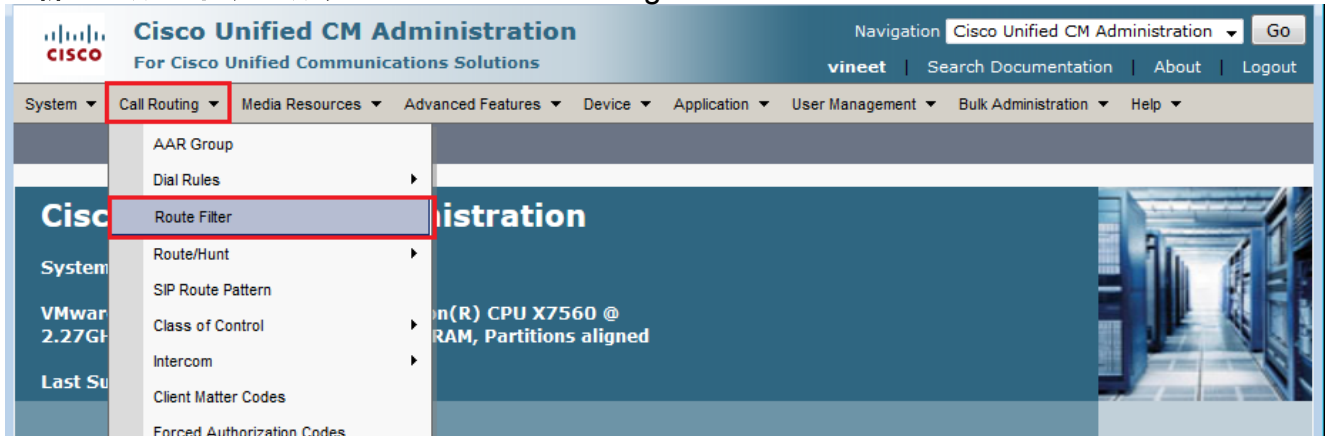
注 @パターンが次に示されているルートパターンをカバーすると仮定して下さい。

ルート パター ン	例	タグ
[2-9]11	411、911	サービス
[2-9]XX[2-9]XX	10 デジタルダイヤル	ローカルエリアコード オフィスコード サブスクライバ
01 1 3[0-469]!	国際ダイヤル	INTERNATIONAL-ACCESS INTERNATIONAL DIRECT DIAL 国別 ド 国番号

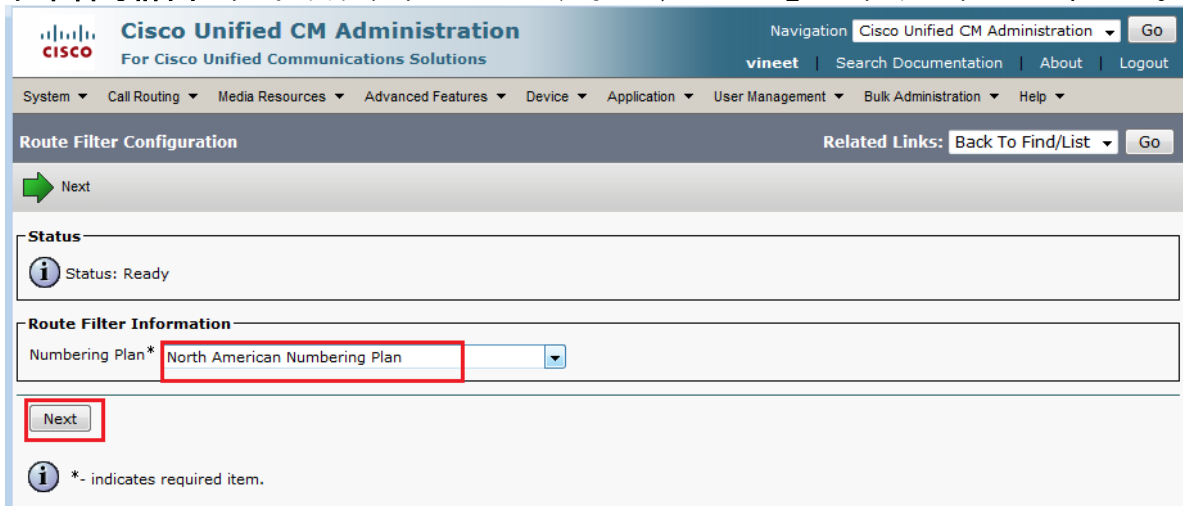
ルートフィルタがルートパターン設定で規定されない場合、表にリストされているすべてのルートパターンは 9.@ ルートパターンの一部です。ただし、アクセスに、たとえば、国際番号を否定したければ句国際アクセスを否定し、ルートパターン 9.@ にこのルートフィルタを加えるルートフィルタを使用して下さい。ルートフィルタ 設定では、NANP の一部である各ダイヤルプランのために存在する句。必要条件ごとに明示的にそれらを追加するか、または否定できます。

ルートフィルタを設定するために下記のステップを完了して下さい。

1. > 新しいルートフィルタ > Add 『Call Routing』 を選択して下さい。




2. 北米番号計画をダイヤルプランとして選択し、『Next』をクリックして下さい。



3. ルートフィルタに名前をつけて下さい。

Route Filter Configuration Related Links: [Back To Find/List](#)

Status

 Status: Ready


Route Filter Information

Route Filter Name*

Numbering Plan North American Numbering Plan

Clause Information

AREA-CODE	NOT-SELECTED	AND
COUNTRY-CODE	NOT-SELECTED	AND
END-OF-DIALING	NOT-SELECTED	AND
INTERNATIONAL-ACCESS	NOT-SELECTED	AND
INTERNATIONAL-DIRECT-DIAL	NOT-SELECTED	AND
INTERNATIONAL-OPERATOR	NOT-SELECTED	AND
LOCAL-AREA-CODE	NOT-SELECTED	AND
LOCAL-DIRECT-DIAL	NOT-SELECTED	AND
LOCAL-OPERATOR	NOT-SELECTED	AND
LONG-DISTANCE-DIRECT-DIAL	NOT-SELECTED	AND
LONG-DISTANCE-OPERATOR	NOT-SELECTED	AND
NATIONAL-NUMBER	NOT-SELECTED	AND
OFFICE-CODE	NOT-SELECTED	AND
SATELLITE-SERVICE	NOT-SELECTED	AND
SERVICE	NOT-SELECTED	AND
SUBSCRIBER	NOT-SELECTED	AND
TRANSIT-NETWORK	NOT-SELECTED	AND
TRANSIT-NETWORK-ESCAPE	NOT-SELECTED	AND

 *- indicates required item.

このルートフィルタで、句国際アクセスのための値「DOES-NOT-EXIST」を選択して下さい。ルートパターンにルートフィルタを加えれば、すべての国際電話のコールはブロックされます。ルートフィルタ 設定 ページにあるときよりよく各節および影響を理解するために、ヘルプを > 上メニューからのこのページ リンク使用して下さい。注 北アメリカにないが、または他の特別なダイヤルプランを必要としたら場合、使用したいと思わなかったら [CallManager のルート パターンのためのさまざまな長さのダイヤルプランのサポート - 国のダイヤルプランをカバーするルート パターンを設計するための練習](#)で規定されるガイドラインを使用して国のダイヤルプランを調査して下さい! すべての可変長パターンを一致するワイルドカード。国際化ダイヤルプランの場合 [国際的なダイヤルプランソフトウェアダウンロード \(登録ユーザのみ\)](#) からおよび北アメリカの外の国にユニークなナンバリングプラン仕様を提供する Cisco Unified CallManager で必要がある 1 つをインストールするためにインストレーション ファイルをダウンロードできます。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)